

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

英 語		東京書籍
総 評		A版で大きく、これまで教科書として使われていた We can の流れにそっており、学校調査の評価も高く、児童に違和感なく使いやすいと思われる。QR コードでの音声材料もあり、自主的な学習にも取り組みやすいものとなっている。教科書のボリュームとしては少なめであるが、歌やチャンツ等豊富で楽しく学べそうである。スモールステップで活動内容が多く設定されており、トータル的に適切であると考えられる。
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ スモールステップで、主体的に知識・技能を確実に身に付けられるように工夫されている。
	2 内容の取扱い	○ ユニットごとに、「音に出あう→会話に慣れる→コミュニケーションを楽しむ→世界を広げる」とステップが明確であり、児童が見通しをもちやすい構成となっている。 ○ ユニットごとに使用する音声や文字が、QR コードですぐに確認できるようになっており、QR コードが読み取れる機器があると、音声聞き取り、自分で確認しながら学習を進められる。 ○ 単元で使用するフレーズとアクティビティのフレーズとが、共通しており、明確にされていることで、指導しやすい。
	3 外的要素	○ A版で大きく、カラフルである。 ○ ページ数も少なく、とても軽い。
	4 構成・配列	○ ユニットごとの学習の展開が明確である。 ○ 文字に統一感があり、見やすい。 ○ 書く活動がその他の活動と分けられており、児童が取り組みやすい。
	5 資料・その他	○ Picture Dictionary が別冊となっており、5～6年で学習する内容がすぐにわかり、振り返りや内容の確認をしやすくなっている。 ○ カードは、ミシン目があり、扱いやすい。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ Over the horizon で、人権教育や国際理解教育につながるトピックスが取り上げられているが、興味関心の動機づけに留まってしまいかねない。
	3 外的要素	○ 登場人物が教材全体を通して出てくるわけではなく、その他の扱いの方が多くなっており、印象に残りにくい。
	4 構成・配列	○ 話すこと（やり取り）の割合が他の技能と比べ多くなっている。
	5 資料・その他	○ ページ数が少ないため、1つのページに情報が多くなっている。

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

英 語		開隆堂出版
総 評		言語活動がバランスよく配置され、豊富なアクティビティで、主体的に英語を使うように工夫されている。絵や写真の不鮮明さや大きさのばらつき、文字のフォントや濃さ等が統一されておらず、見づらい。また、学校調査の評価は低く、インプットのための音声データーが少ないことが1つの要因として考えられる。
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 主体的に、知識技能を確実に身に付けられるように工夫されている。
	2 内容の取扱い	○ 「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標の評価が、単元や全体を通して設けられており、学習の定着を確認しながら、学習を進めていくことができる。 ○ 他教科に関連のある単元やアクティビティが多く取り入れられている。 ○ ゲームの要素を多く取り入れたアクティビティが設定されており、楽しみながら言語活動を進めることができる。 ○ 文字を書くことに特化した単元が設定されており、時間をうまく使いながら取り組める。
	3 外的要素	○ 色の認識が苦手な児童に配慮された作りになっている。
	4 構成・配列	○ 登場人物が、5～6年を通して登場しており、親しみやすい。 ○ CAN-DO リストが顔のマークになっており、親しみが持てる。 ○ チャンツや歌が多く盛り込まれており、楽しみながら学習ができる。 ○ 振り返りの機会が多い。
	5 資料・その他	○ カードは厚紙で名前を書くことができる。 ○ 巻末に単語リストは、地所と同じくABC順に構成されており、慣れてくると辞書を使った学習も進めやすくなる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ QR コードによる音声データが少なく、自主的な学習に取り組みにくい。
	3 外的要素	○ 文字のフォントが統一されておらず、見づらい。 ○ 絵や文字に大きさや配置に統一感がなく見づらい。
	4 構成・配列	○ アクティビティが多いものの、イラストなどの視覚支援が少ない。
	5 資料・その他	○ 日本文化を多く取り上げており、英語に特化したものになりにくい。

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

英 語		学校図書
総 評		A4版で大きく、学習の見通しをもちやすいように構成されている。単元ごとに「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標の評価が設定されており、学習の定着を確認しながら進めることができる。クラスルームイングリッシュが提案されており、英語での指導を意識している。学校調査での評価は低く、QRコードによる音声材料が少なく主体的な学びには取り組みにくいと感じられる。巻末の絵カードは、教科書と同じ素材であり、扱いにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ レッスンごとにソングが設定されており、活動の幅が広がり、楽しく学習に取り組めそうである。 ○ 登場人物にストーリー性があり、年間を通して、関心をもって扱うことができる。
	3 外的要素	○ A4版で大きい。 ○ ページ数が多いため、情報も多くなっている。
	4 構成・配列	○ レッスンごとに、シャギーという名の犬の視点から学習したフレーズを使ったストーリーが、5～6年を通じて設定されており、児童の関心を持続させていくことができそうである。 ○ クラスルームイングリッシュが提示されており、英語での指導を意識している。
	5 資料・その他	○ 学習の進め方が各レッスンに提示されており、単元ごとの「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標の評価も設定されており、学びの見通しと振り返りに取り組むことができる。 ○ いろいろな歌に親しめるようになっている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ ペア学習が多く、グループでのアクティビティやクラスに向けてのスピーチに取り組む活動が少なく、活動に幅がもてない。
	2 内容の取扱い	○ QRコードによる音声データが少なく、自主的な学習に取り組みにくい。
	3 外的要素	○ 日本語での解説や説明が多く、英語よりも日本語を意識してしまう。ページによっては、情報が多く雑多な感じを受ける。 ○ ページ数が多いので重く、文字が小さい。
	4 構成・配列	○ 歌の内容が、高学年より幼児向けの内容に感じる。
	5 資料・その他	○ 巻末の絵カードが、小さく、教科書と同じ紙を使用しており、扱いにくく切り取りのミシン目も入っていない。 ○ 文法的な扱いがあるなど、指導する内容が多い。 ○ CAN-DO リストの一覧が無い場合、全体の流れが掴みにくい。

令和２年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第２地区）

英 語		三省堂
総 評		Hop Step Jump と３段階で単元が構成されており、学びの見通しをもって学習に取り組める。しかし、インプットの学習が多く、ゲームやコミュニケーションのあるアクティビティが少ないように感じる。クラスルームイングリッシュも提案されており、英語での指導を意識している。巻末に QR コードによる音声材料も配置され、自主学習にも取り組みやすくなっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ ステップを重ね、知識技能を確実に定着させるように工夫されている。
	2 内容の取扱い	○ クラスルームイングリッシュが提示されており、英語での指導を意識している。 ○ 登場人物は、年間を通じて登場しており、児童の関心を引くことができる。 ○ 物語の数が多い。
	3 外的要素	○ 優しい色彩の絵を使用しており、写真を多用せず見やすい。 ○ キャラクターが日本のタッチと異なっており、新鮮である。
	4 構成・配列	○ 各単元で、プレゼンテーションの場を設定している。
	5 資料・その他	○ picture dictionary が巻末についており、QR コードで音声を得られ、振り返りや自主学習に活用できる。 ○ 絵カードは、厚紙で扱いやすく、名前の部分には４線が入っており、文字の形を意識して書ける。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 文字の統一性がなく、フォントの使い分けも多く、文字を認識しにくい。 ○ 登場人物の顔が同じような顔となっており、個性を感じられない。
	3 外的要素	○ 表紙のイラストと中のイラストが一致していない。 ○ ５年生用のアルファベットカードにミシン目が入っておらず、扱いにくい。 ○ QR コードによる音声材料が配置されているが、未整備で全体が見通せない。
	4 構成・配列	○ 大単元と、Hop Step Jump の関連性がわかりにくい。 ○ 日本語の表現が多く、英語に集中できにくい。(Jump) ○ 発表のアクティビティが少ない。 ○ コミュニケーションのフレーズが明確でなく、扱いにくいように感じる。
	5 資料・その他	○ 日本語での説明が多く、英語としての内容を意識しにくい。 ○ QR コードによる音声は単元の中では読み取りにくく、タイムリーに使いにくそうである。 ○ 文字が小さい部分がある。

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

英 語		教育出版
総 評		日本語表現が最低限度に抑えられており、色彩も鮮明で英語を学習している意識をもたせやすい。ワークシートが巻末についており、学習の記録を確認しやすい。全体にアクティビティ等がバランスよく構成されている。学校調査の評価は高いが、QRコードによる音声材料が単元全体でまとめられており、検索する手間が必要で慣れるのに時間がかかりそうである。
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ ステップを重ね、知識・技能を確実に身に付けられるように工夫されている。
	2 内容の取扱い	○ チャンツや歌、ジングルにも、リズムやメロディーが工夫されており、楽しみながら取り組める。 ○ 日本語表記が少なく、英語に集中した学習の展開ができそうである。 ○ 時事に即したものが多く、興味関心を持続させながら学習に臨めるようになっている。
	3 外的要素	○ 見開き全体を使用し、イラストや文字も大きく配置されている。色使いや配置が海外の絵本を意識したものになっており、英語を学習している意識をもたせやすい。 ○ イラストで教室内での活動がわかるようになっており、見通しが立てやすい。
	4 構成・配列	○ 単元ごとに「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標の評価が設定されている。 ○ アクティビティのフレーズも明確になっており、バランスよく配置されている。 ○ 1ページの情報量が適度であり、とても見やすい。
	5 資料・その他	○ 絵カードはミシン目が入っており、4線で名前も書けるようになっており、扱いやすそうである。 ○ ワークシートが充実しており、教科書だけを使って学習できる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 登場人物にストーリー性がなく、関心をもちにくい。 ○ ストーリー等、読むことが少し少なく、絵本等での補充が必要である。
	3 外的要素	○ 色彩が強く、絵・写真が見にくい。
	4 構成・配列	○ レッスンごとに音声データが配置されておらず、全体からレッスンごとのものを検索せねばならず、時間がかかりそうである。
	5 資料・その他	○ 昨今の時事的なものが多く、4年間使うには難しいのではないかと。 ○ トピック的に国際理解等に触れることはできるが、深めるまでには至らないように感じる。

令和２年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第２地区）

英 語		光村図書出版
総 評		ユニットの最初にゴールが示され、見通しをもって学習に取り組める。文字や色調に統一感があり、ユニバーサルデザインを意識したものになっている。主要フレーズに対してアクティビティで使用するフレーズが明確でない。学校調査の評価は高く、単元のQRコードには、アクティビティの進め方の説明もあり、指導がしやすくなっている。単元の終わりには、「CAN-DO リスト」の形で学習到達目標の評価もあり、学習内容の定着を意識させることができる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ ステップを重ね、知識・技能を確実に身に付けられるように工夫されている。
	2 内容の取扱い	○ 単元の最初にゴールが示され、見通しをもって学習に臨むことができる。 ○ QRコードによる音声材料が使いやすくなっており、十分なインプットが期待できる。 ○ アクティビティに歌やチャンツが多く用意されており、活動に幅をもたせることができる。 ○ アクティビティの中でのレスポンス（リアクション）を明確にしており、コミュニケーションを意識させることができる。
	3 外的要素	○ ユニバーサルデザインを意識した装丁であるので、色使いや文字に統一感があり、シンプルで見やすい。
	4 構成・配列	○ 文字に統一性があり、見やすい。 ○ 見開きで、授業の流れを見通した学習ができる。 ○ 紹介されている国の数が多く、世界を意識した作りになっている。 ○ アクティビティについては、QRコードからの読み取りの中に、進め方を説明している。
	5 資料・その他	○ 絵辞典が巻末についており、単元とリンクして使える。 ○ 教科書で扱っている人物の知名度が高く、児童が興味をもちやすく、学習意欲を引き出しやすい。 ○ 英語への関心をもたせることができるように、早口言葉やストーリー等が、多く配置されている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 必要以上に日本語での説明が多い部分があり、日本語に意識が向いてしまう。 ○ 読む活動が他者と比べて少ない。
	3 外的要素	○ 文字が多く情報量が多い。圧迫感を感じる。 ○ 吹き出しの文字が少し小さい。
	4 構成・配列	○ 他教科との関係性が薄い。 ○ アクティビティでのフレーズが明確でなく、指導者の準備が必要。
	5 資料・その他	○ カードは厚紙であるが、ミシン目がなく扱いにくい。

令和２年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第２地区）

英 語		啓林館
総 評		ユニットごとに学習活動の流れや内容が統一されており、学習の見通しをもちやすいが、QRコードによる音声材料が少なく、チャンツのリズムも変化がなく、高学年には物足りなさを感じる。学校調査の評価は低い、子どもたちに馴染みのあるストーリーが掲載されており、関心をもって学習に臨める。Did you know?のコラムは、異文化への関心をもたせるのに役立つと思われる。
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ ステップを重ね、知識・技能を確実に身に付けられるように工夫されている。
	2 内容の取扱い	○ 学期末には、聞く・読む・話すことを中心に、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を必要とする演習が設けられており、復習として役立てることができる。 ○ コラムを設け、言語や文化についての紹介もあり、多文化理解を深めていくきっかけができる。 ○ チャンツも多く、楽しみながら取り組める。 ○ 発表する機会がとても多い。
	3 外的要素	○ 文字に統一感があり、見やすい。 ○ 独特のキャラクターで、親しみやすい。
	4 構成・配列	○ 見開きごとに学習が統一されており、学習が見通しやすい。 ○ 巻末の単語が場面ごとに整理されており、とても使いやすい。
	5 資料・その他	○ カードは厚紙でミシン目があり、名前も書き込めて扱いやすい。 ○ QRコードでの音声はスピードを変更することができる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 学習活動は統一されており見通しがもてるが、同じ活動が続くので、飽きてしまう恐れがある。 ○ 発表する機会が多すぎて、全て実施するのが難しい。 ○ 日本語表記が多く、日本語に意識がいつってしまう。
	3 外的要素	○ 色彩やデザインは見やすいが、登場人物やイラストに個性がなく、高学年には物足りない感じがする。 ○ イラストが小さく、見にくい。 ○ CAN-DO リストの内容が少し簡素過ぎる。
	4 構成・配列	○ 教科書へ書き込むスペースが小さく、書きにくいところがある。
	5 資料・その他	○ 登場人物の個性が分かりにくい。